



SCS（関中コミュニティスクール）のスローガン 「しあわせ関中計画」



こんにちは！関中学校コミュニティスクール通信「シー・エス・エス・キ・ュー」です。
今号は、第3回の学校運営協議会と2学期の行事についてレポートします。



■ 第3回学校運営協議会（CS会議）を開催しました。

第3回学校運営協議会が、9月11日（金）に関中学校多目的ホールにて開催されました。今回の会議では、7月から9月までの学校の様子についてと、コロナ禍における今年度の体育祭・文化祭・修学旅行など2学期の行事についてどういった形で開催するのか校長先生から説明がありました。



令和4年度の制服改定に向けての協議会委員の方へのアンケートの実施と関中PTAと共催予定の教育懇談会の講演会についての進捗状況についても協議されました。

■ 救急救命講習会が開かれました

8月26日、亀山市消防署の方を講師にお招きして、多目的ホールにて救急救命講習会が開かれました。これから部活動で中心になっていく2年生が講習を受けました。



（関中学校のAEDは多目的ホールに設置されています）

■ 9月14日～16日、3年生が修学旅行に行きました

9月14日～16日、3年生が三重県内の紀伊長島・伊勢・青山に修学旅行に行ってきました。新型コロナウイルスの影響で、5月の予定が延期になり、行き先も変更になり3年生にとっては待ちに待った修学旅行。三重の豊かな自然と文化を満喫していたようです。



ドゥジャコラム

昨年度在校生の保護者の方へ配布いたしましたSCSの考える子育てのヒント、冊子「やる気スイッチのありか」から抜粋してお届けします。

第3回「褒めるタイミングを逃さない工夫」

子ども自身、自分が成長したことに気付かない場合もありますよね。そして、親の方もその瞬間がいつ来るのかも分からないし、忙しい子育て・仕事・家事の中で、その瞬間を見逃さずに褒めるのは、非常に難しいことです。

成長の瞬間を見逃さないためのとっておき秘策があります。

まず、日々の生活の中で、子どもが簡単に達成できる具体的な事を子どもと相談しながら目標として設定します。褒めるタイミングをこちらから積極的に作ってしまう作戦です。

例えば、「帰って来た時には必ず靴を揃える」「食事後の食器を流し台に持って行く」など、出来るだけ周りの大人が気付きやすいことから始めると良いでしょう。



そして、生活の中で、靴を揃えることや、食器の片付けができたとき、そのときが褒めるタイミングです。それに気付くたびに褒めてあげてください。

子どもが動きたくなる声掛けのコツ —言葉をポジティブ変換しよう！—

子どもが動きたくなる声掛けをするには、**Don't (するな) → Do (しよう)** にポジティブ変換してみるのもひとつの方法です。

Don't (するな)	→	Do (しよう)
廊下を走るな	→	ゆっくり歩こう
試験落ちるなよ	→	全力出し切れよ
問題だ	→	成長のチャンス！
忘れ物しないでね	→	しっかり準備してね
あきらめるな	→	信じ続ける

(日本ペップトーク協会講演会資料より抜粋)



同じことを言っても言葉を変えただけで印象が違ってきて、見守っている感じが伝わりますね

今後の会議予定

12月10日 第4回学校運営協議会
2月 第5回学校運営協議会

次号は…

体育祭・文化祭など2学期の学校のようすや教育懇談会の講演会についてレポートします。

関中ホームページにて普段の関中学校の様子がご覧いただけます

<http://www.kameyama-mie.jp/kblog/sekichu/>



関中学校ホームページ